

- 10 児童指導員として勤務している方におうかがいします(それ以外の方は設問「11」へ)。あなたが該当する児童指導員任用要件(児童福祉施設最低基準第43条)について、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

- 10-01 第一号 () * 第一号から第五号までの内容は
10-02 第二号 () 別紙の「回答要綱」をご参照ください。
10-03 第三号 ()
10-04 第四号 ()
10-05 第五号 ()

- 11 最終学歴について、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 四年制大学で教育・心理・社会学・社会福祉を専攻して卒業
- 2 四年制大学で教育・心理・社会学・社会福祉以外を専攻して卒業
- 3 短期大学で教育・心理・社会学・社会福祉を専攻して卒業
- 4 短期大学で教育・心理・社会学・社会福祉以外を専攻して卒業
- 5 専門学校で教育・心理・社会学・社会福祉を専攻して卒業
- 6 専門学校で教育・心理・社会学・社会福祉以外を専攻して卒業
- 7 大学院で教育・心理・社会学・社会福祉を専攻して卒業
- 8 大学院で教育・心理・社会学・社会福祉以外を専攻して卒業
- 9 看護学校卒業
- 10 高等学校卒業
- 11 中学校卒業
- 12 その他()

- 12 平成15年2月1日現在の受け持ち児童数をご記入ください。
* グループ担当制をとっている場合には、(受け持ち児童数)÷(担当職員数)から算出してください。
* 担当制をとっていない場合、担当を持っていない場合には、「99」とご記入ください。

() 名

- 13 平成13年度において、施設内研修に参加した回数をご記入ください。
* 平成13年度中途以降に採用された方は、「99」をご記入ください。

() 回

- 14 平成13年度において、施設外研修に参加した回数をご記入ください。
* 平成13年度中途以降に採用された方は、「99」をご記入ください。

() 回

- 15 あなたの勤務形態について、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。
* 夜間勤務体制について、準夜勤と深夜勤をわけている場合には3交替制、そうでない場合には2交替制とお考えください。

* 例1): シフトの種類が、大ざっぱにみて「早番」と「遅番(宿直、夜勤を含む)」の2種類の場合→2交替

* 例2): シフトの種類が、大ざっぱにみて「早番」「中番(日勤)」「遅番(宿直、夜勤を含む)」の

3種類の場合→3交替

- 1 2交替制 2 3交替制 3 断続勤務 4 フレックス 5 日勤のみ 6 夜勤のみ
7 その他()

16 あなたの通勤形態について、以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

1 住込み 2 施設敷地内の寮 3 施設敷地外の寮 4 自宅 5 その他

17 平均的な1日あたりの実働時間(施設内にいる時間)についてご記入ください。

() 時間

18 あなたは宿直、あるいは夜勤をしていますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、番号をご記入ください。

*労働条件についてはよくお知りおきのことと思いますが、調査回答で混乱が生じやすいところであるため、宿直と夜勤の違いについてあらためて確認します。「夜勤」は、本務(法定労働時間内の勤務)であるのに対し、「宿直」は、本務外(法定時間外)に行うものを指します。宿直制を取り入れている場合、所轄労働基準監督所長の許可を施設として受けるようになっています。

*「夜勤」…拘束時間も、睡眠(仮眠)時間も短い

*「宿直」…拘束時間も、睡眠(仮眠)時間も長い

*具体的には別紙「記入要綱」をご参照ください。

1 宿直をしている 2 夜勤をしている(設問「20」へ) 3 いずれもしていない(設問「21」へ)



19 上記設問で「1 宿直をしている」とご記入された方におうかがいします。平均的な1月あたりの宿直回数をご記入ください。

() 回

20 設問「18」で「2 夜勤をしている」とご記入された方におうかがいします。平均的な1月あたりの夜勤回数をご記入ください。

() 回

21 平成14年1月1日から12月31日までの1年間で、児童福祉司等を施設に招いて、あなた自身がアドミッションケアに関する打ち合わせをする回数をご記入ください。

() 回

22 平成14年1月1日から12月31日までの1年間で1年あたりで、児童相談所等へ出張して、あなた自身がリービングケアに関する打ち合わせをする回数をご記入ください。

*「リービングケア」…退所前のケア。具体的には、一人暮らしの準備、家族関係の調整などです。

() 回

23 平成14年1月1日から12月31日までの1年間で、児童福祉司等を施設に招いて、あなた自身がリービングケアに関する打ち合わせをする回数をご記入ください。

() 回

24 平成14年1月1日から12月31日までの1年間で、児童相談所等へ出張して、あなた自身がアフターケアに関する打ち合わせをする回数をご記入ください。

() 回

25 平成14年1月1日から12月31日までの1年間で、児童福祉司等を施設に招いて、あなた自身がアフターケアに関する打ち合わせをする回数をご記入ください。

() 回

26 平成14年1月1日から12月31日までの1年間で、関連機関(児童相談所及び学校・幼稚園・保育園を除く)へ出張して、あなた自身が打ち合わせをする回数をご記入ください。

() 回

27 平成14年1月1日から12月31日までの1年間で、関連機関(児童相談所及び学校・幼稚園・保育園を除く)の職員を招いて、あなた自身が打ち合わせをする回数をご記入ください。

() 回

28 平成14年1月1日から12月31日までの1年間で、あなた自身が出張して里親支援を行っている回数をご記入ください。

() 回

29 平成14年1月1日から12月31日までの1年間で、里親を施設に招いて、あなた自身が里親支援を行っている回数をご記入ください。

() 回

30 平成13年度の有給消化率をご記入ください。

() %を消化

ご協力まことにありがとうございました。

児童福祉施設における被虐待児童の実態等に関する調査研究

<個人プロフィール票～乳児院～>

I 本児の基本的情報についておうかがいします。

1 本調査における利用者(児童)番号をご記入ください。

()

2 平成15年2月1日現在の本児の年齢をご記入ください。

()歳()ヶ月

3 本児の性別について、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

1 男 2 女

4 本児の国籍について、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

1 日本 2 外国 3 無国籍(取得準備中を含む) 4 不明

5 本児の保護者について、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

1 実父母 2 実父継母 3 継父実母 4 継父母 5 実父のみ 6 実母のみ 7 継父のみ
8 継母のみ 9 きょうだい 10 祖父母 11 祖父のみ 12 祖母のみ 13 その他
14 不明

6 本児のきょうだい数について、本児も含めてご記入ください。
不明の場合は、「99」とご記入ください。

血縁()人 義理のきょうだい()人

7 本児の家族構成について、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

<選択肢>

- | | | |
|-------------|-----|----------|
| 07-01 実父 | () | |
| 07-02 実母 | () | |
| 07-03 継父 | () | |
| 07-04 継母 | () | |
| 07-05 内縁の夫 | () | |
| 07-06 内縁の妻 | () | |
| 07-07 きょうだい | () | |
| 07-08 祖父 | () | |
| 07-09 祖母 | () | |
| 07-10 その他 | () | →具体的に() |
| 07-11 不明 | () | |

8 貴施設への入所時の家族の問題について、以下の選択肢から主たるものの一つを選び、番号をご記入ください。

- 1 父母の死亡 2 父母の行方不明 3 父母の離婚 4 親の未婚 5 父母の不和
 6 父母の拘禁 7 父母の入院 8 父母の就労 9 父母の精神疾患・人格障害等
 10 父母の放任・怠惰 11 父母の虐待・酷使 12 棄児 13 養育拒否
 14 破産等の経済的理由 15 児童の問題による監護困難
 16 母の次子出産 17 家族の入院付添 18 その他

9 本児の保護者の状況について、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

- 09-01 身体障害がある、あるいは虚弱等により身体的活動に著しい制限を受けている ()
 09-02 知的障害がある、あるいはその疑いがある ()
 09-03 精神障害がある、あるいはその疑いがある ()
 09-04 人格障害がある、あるいはその疑いがある ()
 09-05 薬物やアルコール依存、あるいはその疑いがある ()
 09-06 被虐待体験がある ()
 09-07 主たる生計を立てる上で、生活保護や障害年金などの所得保障制度に基づく
 金銭給付に拠っている ()
 09-08 上記のいずれにもあてはまらない ()
 09-09 その他()

10 本児の被虐待体験について、下表であてはまる欄に○をご記入ください。

	身体的虐待	ネグレクト	性的虐待	心理的虐待
10-01 被虐待体験あり(1)				
~ 被虐待体験あり(2)				

- 10-08 * (1)については、児童相談所の作成した児童票に基づいてご判断ください
 * (2)については、児童相談所の作成した児童票に基づく情報とは関係なく、
 あなた自身が虐待体験ありと判断しているものについてご記入ください。

11 本児は、児童福祉法第28条の適用をもって入所してきた児童ですか。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 適用した 2 適用していない 3 わからない

12 本児の保護者に対して、児童虐待の防止等に関する法律第12条に基づいて、本児への面会制限を行ったことがありますか。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 ある 2 ない

13 本児が保護者と面会をする場所について、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、番号をご記入ください。

- 1 貴施設 2 児童相談所 3 その他 4 非該当

14 現時点において、本児が保護者と面会を行う場合に、貴施設の職員による立会いが必要ですか。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 必要 2 不必要 3 面会がない

- 15 本児への面会者及びその頻度について、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、番号をご記入ください。
* 入所間もない等、子どもの援助プログラム上、面会が制限されるけれども、「子どもがどうしているか知りたい」といって来所する保護者も含めてください。

- 15-01 保護者 ()
15-02 おじ／おば ()
15-03 祖父母 ()
15-04 同居人 ()
15-05 以前在籍していた学校や幼稚園の先 ()

1 毎週ないしそれ以上面会がある	2 毎週ではないが、月に数回の面会がある
3 月に1度は面会がある	4 月に1度ではないが、半年に数回の面会がある
5 年に1度は面会がある	6 年に1度も面会がない
7 面会があったことがない	8 面会目的でなく、強引な引取要求のために連絡する
9 非該当(行方不明等)	

- 16 本児の保護者に対して、児童虐待の防止等に関する法律第12条に基づいて、本児への通信制限を行ったことがありますか。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

1 ある 2 ない

- 17 本児への通信者及びその頻度について、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、番号をご記入ください。
* 入所間もない等、子どもの援助プログラム上、通信が制限されるけれども、「子どもがどうしているか知りたい」といって来所する保護者も含めてください。

- 17-01 保護者 ()
17-02 おじ／おば ()
17-03 祖父母 ()
17-04 同居人 ()
17-05 以前在籍していた学校や幼稚園の先 ()

1 毎週ないしそれ以上面会がある	2 毎週ではないが、月に数回の面会がある
3 月に1度は面会がある	4 月に1度ではないが、半年に数回の面会がある
5 年に1度は面会がある	6 年に1度も面会がない
7 面会があったことがない	8 面会目的でなく、強引な引取要求のために連絡する
9 非該当(行方不明等)	

- 18 本児が家庭へ帰省する頻度について、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

1 毎週ないしそれ以上帰省外泊がある 2 毎週ではないが、月に数回の帰省外泊がある
3 月に1度は帰省外泊がある 4 月に1度ではないが、半年に数回の帰省外泊がある
5 年に1度は規制外泊がある 6 年に1度も帰省外泊がない 7 帰省外泊はまったくない
8 非該当(入所したばかり、帰省先がないなど)

- 19 本児の身体的発育状況について、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

体重: 1 未熟児(低体重) 2 標準 3 肥満

身長: 1 低身長 2 標準

- 20 本児の障害の有無などについて、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

(それぞれ、いずれかに○をおつけください)

- 20-01 身体障害あり () → 重度・軽度 → 先天的・後天的
20-02 発達の遅れあり () → 重度・軽度 → 先天的・後天的
20-03 慢性的な疾病あり () → 重度・軽度 → 先天的・後天的

21 過去に、長期(3ヶ月以上)にわたる一般病院への通院を行ったことがありますか。
以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

1 あり 2 なし

22 現在、長期(3ヶ月以上)にわたる一般病院への通院を行っていますか。
以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

1 行っている 2 行っていない

23 過去に、心理的な治療、発達相談、療育相談などを受けたことがありますか。
以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

1 あり 2 なし



24 上記設問で「1 あり」とご記入された方におうかがいします。どこで治療を受けましたか。以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

- 24-01 児童相談所医師(嘱託医を含む)から受療経験あり ()
- 24-02 児童相談所医師(嘱託医を含む)以外の医師から受療経験あり ()
- 24-03 児童相談所の心理判定員から受療経験あり ()
- 24-04 貴施設で雇用している医師から受療経験あり ()
- 24-05 貴施設で雇用している心理療法を担当する職員から受療経験あり ()
- 24-06 上記以外の心理療法士から受療経験あり ()

*この調査で言う「心理療法士」とは、すべての心理職のことをさします。

25 現在、心理的な治療を受けていますか。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

1 受けている 2 受けていない



26 上記設問で「1 受けている」とご記入された方におうかがいします。どこで治療を受けていますか。以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

- 26-01 児童相談所医師(嘱託医を含む)から受療中 ()
- 26-02 児童相談所以外の医師から受療中 ()
- 26-03 医師による受療は行っていない ()
- 26-04 児童相談所の心理判定員から受療中 ()
- 26-05 貴施設で雇用している医師から受療中 ()
- 26-06 貴施設で雇用している心理療法を担当する職員から受療中 ()
- 26-07 上記以外の心理療法士から受療中 ()
- 26-08 心理療法士からの受療は行っていない ()

27 子どもが医師や心理療法士からの治療を通所形式で受けている場合、そのためにかかる1回あたりの平均的な時間についてご記入ください。

* 移動時間も含めてご記入ください。

* 非該当の場合には、空欄のままです。

() 時間

28 子どもが医師や心理療法士からの治療を通所形式で受けている場合、そのためにかかる1月あたりの平均的な時間についてご記入ください。

* 移動時間も含めてご記入ください。

* 非該当の場合には、空欄のままで結構です。

() 時間

29 本児の一時保護及び施設経験について、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、ご記入ください。

* 以下は、該当するものに○をご記入ください。

- | | | |
|-------|-------------------|-----|
| 29-01 | 一時保護所 | () |
| 29-02 | 貴施設での委託一時保護 | () |
| 29-03 | 乳児院での委託一時保護 | () |
| 29-04 | 上記外児童福祉施設での委託一時保護 | () |
| 29-05 | 病院での委託一時保護 | () |
| 29-06 | 上記外での委託一時保護 | () |

* 以下は、あてはまる数字をご記入ください。

- | | | | |
|-------|--------------|-----|----|
| 29-07 | 貴施設での入所継続月数 | () | カ月 |
| 29-08 | 貴施設への入所回数 | () | 回 |
| 29-12 | 母子生活支援施設入所月数 | () | カ月 |
| 29-13 | 里親への委託月数 | () | カ月 |

II 本児の行動上の問題についておうかがいします。

30 子どもの行動上の問題について、以下の選択肢にしたがって、○をお付けください。

1 よく見られる、頻繁に見られる 2 時々ある、時々見られる 3 たまにある、若干見られる 4 ない

<暴力・攻撃性に関するもの>

- | | | | | | |
|-------|---------------------|---|---|---|---|
| 30-01 | 職員に対する身体的な暴力の問題 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-02 | 他児童に対する身体的な暴力の問題 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-03 | 職員に対する反抗的態度の問題 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-04 | 他児童に対する威圧的・脅迫的態度の問題 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-05 | 他児童に対する攻撃性の問題 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-06 | 建物や設備を壊すという問題 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-07 | 他者や自分の所有物を壊すという問題 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-08 | 小動物をいじめるという問題 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-09 | 弱いものをいじめるという問題 | 1 | 2 | 3 | 4 |

<心身症状に関するもの>

- | | | | | | |
|-------|------------------------------|---|---|---|---|
| 30-10 | 億劫、だるい、眠い、疲れるなど、全般的な心身の不調の問題 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-11 | 心因性の下痢や嘔吐の問題 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-12 | 夜尿の問題 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-13 | 入眠困難、中途覚醒といった睡眠の問題 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-14 | 原因が明らかでない頭痛や腹痛、発熱の身体症状の問題 | 1 | 2 | 3 | 4 |

1 よく見られる、頻繁に見られる 2 時々ある、時々見られる 3 たまにある、若干見られる 4 ない

<対人関係に関するもの>

30-15 誰とも持続的で親密な関係をもつことができない問題	1	2	3	4
30-16 一人であることに対する不安の問題	1	2	3	4
30-17 他人の顔色をうかがうという問題	1	2	3	4
30-18 ほかに子どもがやっていることを邪魔したり、無理やり入り込むという問題	1	2	3	4
30-19 他者からの注意や指摘に対する過剰反応の問題	1	2	3	4
30-20 大人に対する不信感から良好な人間関係がもてないという問題	1	2	3	4
30-21 大人に対して誰にでも過度にベタベタするといった不適切な対人行動の問題	1	2	3	4
30-22 ひきこもり傾向の問題	1	2	3	4
30-23 他児童をいじめるという問題	1	2	3	4
30-24 人の話を聞くことができないという問題	1	2	3	4
30-25 過剰に話すことが多いという問題	1	2	3	4
30-26 嘘をつくという問題	1	2	3	4
30-27 作話や空想が多い	1	2	3	4
30-28 自分の非や責任を認めないという問題	1	2	3	4

<情緒の問題に関するもの>

30-29 すぐに落ち着きがなくなる、イライラするといった情緒不安定の問題	1	2	3	4
30-30 細かい注意を払えず、ちょっとした誤りが目立って多いという問題	1	2	3	4
30-31 神経系の疾患によらない意識喪失状態になるという問題	1	2	3	4
30-32 非意図的な現実からの逃避など解離症状の問題	1	2	3	4
30-33 理由が明らかでないおびえや不安の問題	1	2	3	4
30-34 乏しい感情表現や表情の問題	1	2	3	4
30-35 過食や拒食など摂食障害の問題	1	2	3	4
30-36 手洗い強迫や不潔恐怖などの強迫的行動の問題	1	2	3	4
30-37 パニック行動の問題	1	2	3	4

<その他性格・行動上の問題に関するもの>

30-38 欲求固執の問題	1	2	3	4
30-39 同じ失敗を何度も繰り返すといった失敗経験から学習できない問題	1	2	3	4

III 本児の保護者への対応状況についておうかがいします。

31 本児の保護者は、強引な引取要求をすることがあります。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

1 ある 2 ない(設問「37」へ) 3 非該当(行方不明など)(設問「37」へ)



32 上記設問で「1 ある」とご記入された方におうかがいします。どの程度の頻度で、引取要求をしますか。以下の選択肢から、あてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 毎週ないしそれ以上の頻度で強引な引取要求がある
- 2 毎週ではないが、月に数回の頻度で強引な引取要求がある
- 3 月に1度くらいの頻度で強引な引取要求がある
- 4 月に1度ではないが、半年に数回ほどの頻度で強引な引取要求がある
- 5 半年に1度くらいの頻度で強引な引取要求がある
- 6 年に1回くらいの頻度で強引な引取要求がある
- 7 いずれにもあてはまらない

33 設問「31」で「1 ある」とご記入された方におうかがいします。本児に対して行われる強引な引取要求の主たる形式について、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1 施設まで来て引き取ろうとする | 2 帰省時にそのまま引き取ろうとする |
| 3 学校の帰りを狙い、本児を連れて行こうとする | 4 児童相談所で引取要求をする |
| 5 電話などで繰り返し要求する | 5 その他() |

34 設問「31」で「1 ある」とご記入された方におうかがいします。貴施設内で本児に対する強引な引取要求があった場合、誰がどの程度対応しますか。以下の選択肢にしたがって、番号をご記入ください。

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1 施設にいれば必ず直接対応する | 2 かなり直接対応することが多い |
| 3 要求が激しい場合に限り、直接対応する | 4 ほとんど直接対応することはない |

- 34-01 施設長 ()
34-02 主任児童指導員 ()
34-03 主任保育士 ()
34-04 家庭支援専門相談員 ()
34-05 個別対応職員 ()
34-05 主任看護師 ()
34-06 本児の担当職員 ()

35 上記設問34-01～34-06であげた職員以外で、強引な引取要求に対応する職員がいますか。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- | | |
|-----------------------------|----------------------|
| 1 上記外で必ず直接対応する職員がいる | 2 上記外でかなり直接対応する職員がいる |
| 3 上記外で要求が激しい場合に限り、対応する職員がいる | 4 上記外で直接対応する職員はいない |

36 設問「31」で「1 ある」とご記入された方におうかがいします。貴施設内で強引な引取要求があった場合、そこで対応する職員の性別について、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 必ず男性職員が対応している 2 必ずしも男性職員が対応するとは限らない

37 平均的に見たときに、本児の保護者との面接にかかる時間をご記入ください。

() 時間

38 本児と家族との関係について、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

- | | |
|--|-----|
| 38-01 保護者が子どもに過度に依存的である | () |
| 38-02 保護者に人格／精神障害の疑いがあり、子どもとの関係が不安定である | () |
| 38-03 家庭内暴力がある | () |
| 38-04 保護者に対して過度にベタベタする | () |
| 38-05 保護者に素直に甘えられない | () |
| 38-06 きょうだい関係に困難を抱えている | () |
| 38-07 子どもは帰省を希望しているが、恐怖心や不安も抱いている | () |
| 38-08 保護者から子どもへの物品を通しての関わりが主である | () |
| 38-09 保護者が帰省を拒否する | () |
| 38-10 子どもが帰省を拒否する | () |
| 38-11 保護者にいいたいことを言語化できない | () |
| 38-12 年齢や本人の希望に応じて保護者についての理解ができていない | () |

IV そのほか本児に関わることでおうかがいします。

39 里親の活用状況について、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

- 39-01 週末里親を活用している ()
 39-02 長期休暇に里親を活用している ()
 39-03 子どもの外出機会のために里親を活用している ()

40 本児に対して里親委託が決定している場合、その里親に対してどのような支援を行っていますか。以下の
 選択肢からあてはまるものすべてに○をご記入ください。

- 40-01 里親委託の決定は出ていない ()
 40-02 里親を施設に招き「里親実習」を行い養育技術習得を支援している ()
 40-03 里親に施設で定期的に子どもと面会してもらい、子どもとの関係作りを支援している ()
 40-04 里親に施設に宿泊してもらい、子どもとの関係作りを支援している ()
 40-05 里親宅を訪問し、支援している ()
 40-06 児童相談所にて、子どもとの面会などを行っている ()
 40-07 その他 ()

41 本児について、アドミッションケアに関する打ち合わせを行いましたか。以下の選択肢からあてはまるもの
 一つを選び、○をお付けください。

*「アドミッションケア」…入所直前のケア。具体的には、事前の施設見学、施設職員との面会などです。

1 行った 2 行っていない(設問「43」へ) 3 不明(設問「43」へ)



42 上記設問で「1 行った」とご記入された方におうかがいします。どのようにして行いましたか。以下の選
 肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

- 42-01 児童相談所職員と電話で行った ()
 42-02 児童相談所職員と児童相談所で行った ()
 42-03 児童相談所職員と施設内で行った ()
 42-04 児童相談所職員と学校・幼稚園・保育園で行った ()
 42-05 児童相談所職員と上記以外の場所で行った ()
 42-06 本児が籍を置いていた学校・幼稚園・保育園職員と電話で行った ()
 42-07 本児が籍を置いていた学校・幼稚園・保育園職員と児童相談所で行った ()
 42-08 本児が籍を置いていた学校・幼稚園・保育園職員と施設内で行った ()
 42-09 本児が籍を置いていた学校・幼稚園・保育園職員と学校等で行った ()
 42-10 本児が籍を置いていた学校・幼稚園・保育園職員と上記以外の場所で行った ()
 42-11 本児が籍を置くことになる学校・幼稚園・保育園職員と電話で行った ()
 42-12 本児が籍を置くことになる学校・幼稚園・保育園職員と児童相談所で行った ()
 42-13 本児が籍を置くことになる学校・幼稚園・保育園職員と施設内で行った ()
 42-14 本児が籍を置くことになる学校・幼稚園・保育園職員と学校等で行った ()
 42-15 本児が籍を置くことになる学校・幼稚園・保育園職員と上記以外の場所で行った ()
 42-16 施設職員間で行った ()

43 アドミッションケアのプロセスにおいて、どのようなことをしましたか。以下の選択肢に従っ
 て、番号をご記入ください。

1 行った 2 行わなかった 3 不明

- 43-01 入所前に児童相談所を訪問し、本児と保護者へ施設生活に関する説明を行った ()
 43-02 本児と保護者に対して事前施設見学を実施した ()
 43-03 本児の保護者に対して事前施設見学を実施した ()
 43-04 入所直後に本児と保護者と一緒に食器や鞆等を購入した ()

44 現時点において、本児について、措置解除ないし措置変更が決定していますか。
以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

1 決定している 2 決定していない（これで終わりです。ご協力ありがとうございました）



45 上記設問で「1 決定している」とご記入された方におうかがいします。その措置解除ないし変更理由について、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

1 家庭引取 2 他施設への措置変更 3 里親委託 4 満年齢となったため 5 その他

46 本児について、リービングケアに関する打ち合わせを行いましたか。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

*「リービングケア」…退所前のケア。具体的には、一人暮らしの準備、家族関係の調整などです。

1 行った 2 行っていない（設問「48」へ） 3 不明（設問「48」へ）



47 上記設問で「1 行った」とご記入された方におうかがいします。どのようにして行いましたか。以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

- 47-01 児童相談所職員と電話で行った ()
- 47-02 児童相談所職員と児童相談所で行った ()
- 47-03 児童相談所職員と施設内で行った ()
- 47-04 児童相談所職員と学校・幼稚園・保育園で行った ()
- 47-05 児童相談所職員と上記以外の場所で行った ()
- 47-06 本児が籍を置くことになっている児童養護施設・保育園職員と電話で行った ()
- 47-07 本児が籍を置くことになっている児童養護施設・保育園職員と児童相談所で行った ()
- 47-08 本児が籍を置くことになっている児童養護施設・保育園職員と貴施設で行った ()
- 47-09 本児が籍を置くことになっている児童養護施設・保育園職員と相手施設で行った ()
- 47-10 本児が籍を置くことになっている児童養護施設・保育園職員と上記以外の場所で行った ()
- 47-11 施設職員間で行った ()

48 本児に対するリービングケアのプロセスにおいて、どのようなことをしましたか。以下の選択肢に従って、番号をご記入ください。

1 行った 2 行っていない 3 不明

- 48-01 保護者を施設に招き、面接や育児指導を行った ()
- 48-02 保護者に施設で宿泊してもらい、面接や育児指導を行った ()
- 48-03 子どもを保護者宅に外泊させた後、施設で面接や育児指導を行った ()
- 48-04 保護者宅へ家庭訪問し、面接や育児指導を行った ()
- 48-05 本児に退所について説明を行った ()
- 48-06 本児が籍を置くことになる児童養護施設や保育園に本児を連れて行った ()

ご協力まことにありがとうございました。

児童福祉施設における被虐待児童の実態等に関する調査研究

<施設プロフィール票～児童養護施設～>

I 貴施設の概要についておうかがいします。

1 貴施設名をご記入ください。

()

2 貴施設の設置主体について、以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

1 都道府県・政令指定都市 2 市区町村(政令指定都市を除く) 3 社会福祉法人等

3 貴施設の経営主体について、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

1 都道府県・政令指定都市 2 市区町村(政令指定都市を除く) 3 社会福祉法人等

4 3で「3 社会福祉法人等」と回答した施設のみご回答ください。

貴施設の経営主体が経営する社会福祉施設数を、以下の種別ごとにご記入ください。

* 貴施設も計上してください。

* 法外施設については、計上しないでください。

4-01 助産施設	()	施設
4-02 乳児院	()	施設
4-03 母子生活支援施設	()	施設
4-04 保育所	()	施設
4-05 児童厚生施設	()	施設
4-06 児童養護施設	()	施設
4-07 知的障害児施設	()	施設
4-08 知的障害児通園施設	()	施設
4-09 盲ろうあ児施設	()	施設
4-10 肢体不自由児施設	()	施設
4-11 重症心身障害児施設	()	施設
4-12 情緒障害児短期治療施設	()	施設
4-13 児童自立支援施設	()	施設
4-14 児童家庭支援センター	()	施設
4-15 婦人保護施設	()	施設
4-16 母子福祉施設	()	施設
4-17 老人福祉施設	()	施設
4-18 身体障害者更生援護施設	()	施設
4-19 知的障害者援護施設	()	施設
4-20 保護施設	()	施設
4-21 上記に含まれない社会福祉施設	()	施設

5 貴施設が設立された年を四桁の西暦でご記入ください。

() 年

6 貴施設が認可された年を四桁の西暦でご記入ください。

() 年

7 認可定員数をご記入ください。

入所()名

8 現員数をご記入ください(平成15年2月1日現在)。

入所()名

9 利用者(児童)一人あたりの居室面積をご記入ください。

() 平米

10 改築予定について、以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

1 全面改築予定 2 増改築予定 3 大規模修繕予定 4 予定なし

11 10年以内の改築実績について、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

11-01 全面改築 ()

11-02 増改築 ()

11-03 大規模修繕 ()

11-04 実績なし ()

12 施設形態について、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

12-01 大舎制 ()

12-02 中舎制 ()

12-03 小舎制 ()

12-04 グループホーム ()

*それぞれの定義については、別紙の「記入要綱」をご参照ください。

*本調査において、「グループホーム」とは、本体施設外でおおむね6名までの児童を養育する場所を意味し、この定義に該当する地域小規模児童養護施設や児童養護施設分園型自活訓練実施事業の指定施設の他に、単県での事業を含むものとします。

Ⅱ 貴施設における職員及び勤務状況についておうかがいします。

13 職種ごとの人数について、以下の表にご記入ください(単位 名)。(平成15年2月1日現在)

	定員	現員		合計
		男	女	
施設長	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()
児童指導員	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()
	うち、 3歳未満児加算 ()	うち、 3歳未満児加算 ()	うち、 3歳未満児加算 ()	うち、 3歳未満児加算 ()
	年少児加算 ()	年少児加算 ()	年少児加算 ()	年少児加算 ()
保育士	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()
	うち、 3歳未満児加算 ()	うち、 3歳未満児加算 ()	うち、 3歳未満児加算 ()	うち、 3歳未満児加算 ()
	年少児加算 ()	年少児加算 ()	年少児加算 ()	年少児加算 ()
栄養士	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()
調理師	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()
医師	常勤() 非常勤() 嘱託()	常勤() 非常勤() 嘱託()	常勤() 非常勤() 嘱託()	常勤() 非常勤() 嘱託()
職業指導員	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()
心理療法士*	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()
個別対応職員	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()
看護師	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()
学習指導を担当する職員	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()
事務員	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()
その他	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()
合計	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()	常勤() 非常勤()

*「心理療法士」については、記入要領を参照してください。

14 「その他」の内訳について、以下の選択肢からあてはまるものをすべて選び○をお付けください。

- 14-01 入所児童の自立支援のための職員 ()
 14-02 各種スポーツ等表現活動を指導する職員 ()
 14-03 その他() ()

15 職員の現員数から職員定員数を引いた数をご記入ください。

()

16 上記設問においてプラスになった場合、その財源となっているものについて、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

- 16-01 措置費からの捻出 ()
- 16-02 自治体の補助金 ()
- 16-03 施設会計における剰余金 ()
- 16-04 本部会計からの繰入 ()
- 16-05 寄付金 ()
- 16-06 バザー等の収益 ()
- 16-07 上記外 ()

17 職員の産休ないし育休に伴う代替職員を確保する際の方法として、以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 非常勤として雇用 2 雇用していない 3 その他()

18 年次有給休暇をとった職員の代わりとなる職員を確保する際の方法として、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 非常勤として雇用 2 雇用していない 3 その他()

19 直接処遇職員について、社会福祉実践現場での経験年数別に人数をご記入ください。

* 本調査において、「直接処遇職員」とは、生活場面を通して、利用者(児童)の日常的な世話をを行う職員のことを意味します。

* ここでいう「経験年数」とは、社会福祉実践現場(ただし、法外施設は含まないものとする)での職員経験年数(非常勤を含む)を指します。

- 19-01 5年未満 () 名
- 19-02 5年以上10年未満 () 名
- 19-03 10年以上15年未満 () 名
- 19-04 15年以上 () 名

20 職員の夜間体制(管理宿直を除く)について、あてはまるものを1つ選び○をお付けください。

- 1 宿直制 2 夜勤制 3 宿直・夜勤の併用 4 その他()

21 夜間体制の職員配置について、以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

* ここでいう「夜間体制」には、宿直による体制も、夜勤による体制も含まれるものとします。

- 1 常に男性と女性の双方が勤務につくようにしている 2 とくに性別について考慮していない

22 貴施設では、夜間管理のみを担当する職員を雇っていますか。

* 直接処遇にかかわらない、夜間の時間帯のみの非常勤(アルバイト)を意味します。

- 1 雇っている 2 雇っていない

23 夜間体制で配置される職員についてあてはまるものを1つ選び○をお付けください。

* ここで言う「非常勤職員」には、保育士や児童指導員の「非常勤」を含みます。

- 1 すべて常勤職員で対応 2 常勤・非常勤職員併用で対応 3 すべて非常勤職員で対応 4 その他

24 夜間管理に従事する人数についてご記入ください。

施設全体で、一晩につき約()人が夜間管理にあたっている

Ⅲ 貴施設におけるサービスの基本方針と運営管理についておうかがいします。

- 25 福祉サービスの質の向上や改善に向けた検討会議を定例的に開催していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
*ここでいう「検討会議」には、日常の引継ぎなどは含みません。詳細は、別紙の「記入要綱」をご参照ください。

- 1 定例的に開催している 2 非定例的に必要に応じて開催している(設問「27」へ)
3 まったく開催していない(設問「27」へ)

- 26 上記設問で「1 定例的に開催している」とご記入された施設におうかがいします。それはどの程度の頻度で行われているものですか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 1週間に1回以上の頻度で開催している 2 1か月に2～3回の頻度で開催している
3 1か月に1回程度の頻度で開催している 4 半年に2～3回の頻度で開催している
5 半年に1回程度の頻度で開催している 6 1年に1回程度の頻度で開催している
7 いずれにもあてはまらない

- 27 研修担当を配置していますか。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 配置している 2 配置していない(設問「29」へ)

- 28 上記設問で「1 ある」とご記入された施設におうかがいします。どのように担当を決定していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 施設長ないし副施設長クラスの職員が研修担当者を兼任している
2 主任クラスの職員が研修担当者を兼任している
3 職種や職階を問わず、研修担当に適任と思われる人材を研修担当者としている
4 その他()

- 29 施設内研修を定例的に実施していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 定例的に実施している 2 非定例的に必要に応じて実施している(設問「31」へ)
3 まったく実施していない(設問「31」へ)

- 30 上記設問で「1 定例的に実施している」とご記入された施設におうかがいします。それはどの程度の頻度で行われているものですか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 1か月に一度以上実施している 2 3か月に一度以上実施している 3 半年に一度以上実施している
4 1年に一度以上実施している 5 いずれにもあてはまらない

- 31 学会や各種施設外研修への参加を義務付けていますか。以下の選択肢から、あてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 義務付けている(設問「33」へ) 2 義務付けていない

- 32 上記設問で「2 義務付けていない」とご記入された施設におうかがいします。貴施設の職員が学会や各種施設外研修への参加を申請した場合、どのような扱いをしますか。以下の選択肢から、あてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 基本的に出張としての参加を認めている 2 基本的に各自が休暇を使って参加するようにしている
3 その他()

- 33 貴施設の直接処遇職員に対して、定例的にスーパービジョンを実施していますか。以下の選択肢から、あてはまるものを一つ選び、○をお付けください。(心理療法士へのスーパービジョンも含まれます)
* 全職員対象ではなく、たとえば経験年数の浅い職員だけを対象にしている場合も、「実施している」とご判断ください。

- 1 定例的に実施している 2 非定例的に必要に応じて実施している(設問「35」へ)
3 まったくしていない(設問「37」へ)

- 34 上記設問で「1 定例的に実施している」とご記入された施設におうかがいします。それはどの程度の頻度で行われているのですか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 1週間に1回以上の頻度で開催している 2 1か月に2～3回の頻度で開催している
3 1か月に1回程度の頻度で開催している 4 半年に2～3回の頻度で開催している
5 半年に1回程度の頻度で開催している 6 1年に1回程度の頻度で開催している
7 いずれにもあてはまらない

- 35 設問「33」で、「1 定例的に実施している」「2 非定例的に必要に応じて実施している」とご記入された施設におうかがいします。外部の専門家に依頼して実施することはありますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 ある 2 ない(設問「37」へ)

- 36 上記設問で「1 ある」とご記入された施設におうかがいします。それは1年間で平均してみたときに、どのくらいの頻度で招いていますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 1週間に1回以上の頻度で依頼している 2 1か月に2～3回の頻度で依頼している
3 1か月に1回程度の頻度で依頼している 4 半年に2～3回の頻度で依頼している
5 半年に1回程度の頻度で依頼している 6 1年に1回程度の頻度で依頼している
7 いずれにもあてはまらない

IV 地域社会との連携状況についておうかがいします。

- 37 貴施設併設で児童家庭支援センター(児童福祉法第44条の2に規定する児童福祉施設)を運営していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 運営している(設問「39」へ) 2 運営していない

- 38 上記設問で「2 運営していない」とご記入された施設におうかがいします。児童家庭支援センターを運営していなくても、地域住民の子育てに関する相談を行っていますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 行っている 2 行っていない

- 39 ショートステイ事業またはレスパイト事業を実施していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 両方実施している 2 ショートステイ事業のみ実施している
3 レスパイト事業のみ実施している 4 どちらも実施していない

- 40 トワイライトステイ事業を実施していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

* 「トワイライトステイ事業」とは、父子家庭等で仕事等の事由により帰宅が恒常的に夜間にわたる場合にその子どもを児童福祉施設等に通所させ、生活指導、夕食の提供等を行うものです。

- 1 実施している 2 実施していない

- 41 貴施設のある地域に対して、施設の機能・役割などに関する広報活動を行っていますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
- 1 行っている 2 行っていない
- 42 設問「37」～「41」までの事業には該当しないものの、地域の福祉ニーズに対応する体制を常時とっているものがありますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
- 1 とっている 2 とっていない
- 43 貴施設のある地域で行われる行事に対して、計画段階から参与するなど、具体的な協力を行っていますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
- 1 行っている 2 行っていない
- 44 PTA活動に対して、役員の受諾など、積極的な協力を行っていますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
- 1 行っている 2 行っていない
- 45 バザー等貴施設が主体となって行っている行事に、貴施設のある地域の住民を招待していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
- 1 招待している 2 招待していない
- 46 貴施設がある地域の住民に対して、施設の開放を行っていますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
- 1 開放している 2 開放していない(設問「48」へ)
- ▼
- 47 上記設問で「1 開放している」とご記入された施設におうかがいします。どのような開放の仕方をしていいますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
- 1 毎日開放している
2 常時ではないが、曜日や日にちを決めるなどして、定期的に開放している
3 施設行事のときや、地域住民から依頼があったときに限って、開放している
- 48 関係機関との定期的な連絡会を開催していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
- 1 開催している 2 開催していない(設問「54」へ)
- ▼
- 49 上記設問で「1 開催している」とご記入された施設におうかがいします。どの程度の頻度で開催していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
- 1 1か月に一度以上実施している 2 3か月に一度以上実施している 3 半年に一度以上実施している
4 1年に一度以上実施している 5 いずれにもあてはまらない

50 設問「48」で「1 開催している」とご記入された施設におうかがいします。1回の平均的開催時間について、以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 1時間以内 2 1時間以上2時間未満 3 2時間以上3時間未満 4 3時間以上

51 設問「48」で「1 開催している」とご記入された施設におうかがいします。最も多く使用される連絡会開催場所について、以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 貴施設 2 貴施設以外の児童福祉施設 3 児童相談所
4 児童相談所以外の社会福祉行政機関 5 保健所等社会福祉領域外の専門機関・施設
6 市民センターのような一般住民に開放されている場所 7 特定できない
8 その他()

52 設問「48」で「1 開催している」とご記入された施設におうかがいします。連絡会に基本的に参加することを職務としている職種がありますか。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 ある 2 ない(設問「54」へ)



53 上記設問で「1 ある」とご記入された施設におうかがいします。どのような職種の業務となっていますか。以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

- 53-01 施設長 ()
53-02 主任児童指導員 ()
53-03 主任保育士 ()
53-04 その他 () →職種名()

54 関係機関との定期的な事例検討会を開催していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 開催している 2 開催していない(設問「58」へ)



55 上記設問で「1 開催している」とご記入された施設におうかがいします。どの程度の頻度で開催していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 1か月に一度以上実施している 2 3か月に一度以上実施している 3 半年に一度以上実施している
4 1年に一度以上実施している 5 いずれにもあてはまらない

56 設問「54」で「1 開催している」とご記入された施設におうかがいします。1回の平均的開催時間について、以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 1時間以内 2 1時間以上2時間未満 3 2時間以上3時間未満 4 3時間以上

57 設問「53」で「1 開催している」とご記入された施設におうかがいします。最も多く使用される連絡会開催場所について、以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 貴施設 2 貴施設以外の児童福祉施設 3 児童相談所
4 児童相談所以外の社会福祉行政機関 5 保健所等社会福祉領域外の専門機関・施設
6 市民センターのような一般住民に開放されている場所 7 特定できない
8 その他()